

「食」の大切さを知る ～食育～
(行政栄養士との連携)

☆食育指導 ★行政栄養士 三浦さん

1. 目的と経緯

- ・食育指導や親子クッキングを通して「食」に関心を持ち「食」の大切さを知る。
- ・25年前から、行政栄養士と連携し、食に関する教室を行い、現在は年4回の食育指導と年1回の親子クッキング（食生活改善推進員協力）を行っている。



2. 内容

〈今年度の食育指導〉

月 日	対 象	内 容
5月20日(土)	年長児	親子クッキング(食改推) ～キャベツたっぷり餃子～
5月25日(木)	以上児	生活リズム ～早寝早起き朝ご飯～
6月22日(木)	以上児	食事のマナー ～姿勢・持ち方・衛生～
11月29日(水)	未満児	野菜の切り口 ～これな～んだ?～ 好き嫌い ～なんでもたべよう～
3月 7日(木)	年長	食育まとめ ～ぴかぴかの一年生～

*食育指導の様子や内容を掲示や配信し、保護者にも知らせた。

3. 成果と課題

- ◆食育指導後には、給食の際に話題に上がるなど「食」に興味や関心を持つ子が増えた。また、指導の様子や内容を保護者にお知らせすることで、家庭でも話題に上がり、親子で食に関心を持つことができた。
- ◆ここ数年、内容がパターン化しているので、園の畑で子どもたちが収穫した野菜を実際を使って指導を行うなど、興味を引く内容を計画していく。

